

授業づくりシート(Bチーム・第3学年) ベースボール型ゲーム ベースボール5

1 単元の目標

- (1)ベースボール型ゲームの行い方を知るとともに、打つ、蹴る、捕る
- (2)
- (3)

2 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
①優しいベースボール型ゲームの行い方について言ったり書いたりしている。 ②ボールを打ったり蹴ったりする攻めや、取ったり投げたりする守りなどの基本的 なボール操作ができる。 ③ボールの飛球方向に移動したり、全力で 走塁したりするなどのボールを持たない ときの動きができる。	①誰もが楽しくゲームに参加できるように、プレイヤーの人数、コート of 広さ ② ③	① ② ③

3 単元指導計画

	学習内容	ねらい
第1時	オリエンテーション	学習の見通しをもつ
第2時	お試しのゲームをする	
第3時	攻め方の	
第4時		
第5時		
第6時		
第7時		
第8時	リーグ戦を楽しむ	学習の成果を発揮してゲームを楽しむ

4 準備運動(ボール慣れの運動)

・ソフトボール(軟らかい球)でキャッチボール

・

5 基礎感覚作り(メインゲームを楽しむための動きの習得)

- ・送球は、どんな投げ方でもいいから、正確に投げる練習をする。
- ・公式球でなく、大きめのボールを使って、いろんな投げ方の練習をする。
- ・野球部の児童でも、大振りになって、空振りするので、トスは低くする指導が必要。
- ・目的地に向かって打つ・投げる(的当てゲーム?)
- ・ルールレベルを下げて、ルールの理解をさせる。

6 規則

- ・3アウトのままがよい(3点入るとチェンジ・バッターが5人回ると)
- ・危険なこと(守備妨害・走塁妨害もない平和)は退場！！
【文句言ったり攻めたりすると即退場】
- ・はい！と手を挙げて打つ
- ・1バウンドする前に触ったらアウト
- ・ボールは選択制

7 配慮が必要とされる児童の姿、場面、困り感

- ・ボールがキャッチできない。
- ・ボールを打つための体の動かし方がわからない。
- ・勝ちにこだわる児童
- ・「タイム」を大きな声で言えない。
- ・ルールがなかなか理解できない。

8 運動が苦手な児童への配慮

- ・ボールの選択
- ・女子はボールを下投げてOK
- ・投げてもOKだけど、守備の人の正面に投げるのが条件
- ・フライは触ったらアウトになる